

講義の前に……………9

第1部 文法力+読解力を獲得する 21

第1章 まずはSVが1つの文を読めるようになろう …………… 22

なぜ5文型の知識が必要なのか —オリエンテーション—

- ① 文型と動詞の関係……………25
- ② 文型の見抜き方……………26
- ③ 「名詞 動詞 名詞 名詞」の判別……………29
- ④ 一般動詞が用いられた第2文型……………32
- ⑤ 「名詞 動詞 名詞」の判別 ……………34
- ⑥ 修飾語の存在(①形容詞) ……………37
- ⑦ 修飾語の存在(②副詞) ……………39
- ⑧ 名詞がもつ修飾語としての機能……………40
- ⑨ 「前置詞+名詞」がもつはたらきの多さ……………41
- ⑩ 単語の多義性……………45
- ⑪ 受動態の難しさ……………48
- ⑫ 「There be 動詞 名詞」という型の文の盲点……………52
- ⑬ be 動詞の意味の整理……………53
- ⑭ who ではじまる疑問文の難しさ……………56
- ⑮ whose ではじまる疑問文の難しさ……………58
- ⑯ what, which ではじまる疑問文の難しさ……………60
- ⑰ how が用いられた疑問文の難しさ……………67

- 18- 各品詞のはたらきと、英語の品詞の特徴……………69
- 19- 群前置詞……………73

第2章 従属節が存在する文を読めるようになろう …………… 77

- 1- 従属節とは何か……………77
- 2- 従属節の難しさ①：まとまりの終点を見極める難しさ……………79
- 3- 従属節の難しさ②：疑問詞 who, what, which, whose が形成する
名詞節の難しさ……………82
- 4- 従属節の難しさ③：従属節全体にも見られる品詞の重なり……………97
- 5- 従属節の難しさ④：従位接続詞の品詞の重なり……………141
- 6- 従属節の難しさ⑤：“群接続詞”の存在……………154
- 7- 従属節の難しさ⑥：as の存在……………155
- 8- 等位接続詞……………157

第3章 準動詞句が存在する文を読めるようになろう …………… 162

- 1- 準動詞句とは何か ……………162
- 2- 準動詞句の難しさ①：まとまりの終点を見極める難しさ……………164
- 3- 準動詞句の難しさ②：S V O C のCとしてのはたらき……………165
- 4- 準動詞句の難しさ③：各用法の意味の多様さ……………179
- 5- 準動詞句の難しさ④：準動詞句にも見られる品詞の重なり……………200
- 6- 準動詞句の難しさ⑤：to V 句と V ing 句の意味の判別の
必要性……………211
- 7- 準動詞句の難しさ⑥：意味上の主語が加わることによる
文の難化……………215
- 8- 準動詞句の難しさ⑦：非準動詞句との判別の必要性……………221

- ⑨ 準動詞句の難しさ⑧：まとまりの始点が動詞ではない可能性……………230
- ⑩ 準動詞句に関連させて学ぶべき、形容詞に関する重要事項……………233

第4章 述語の豊かさにふれよう …………… 236

- ① 現在完了(能動態) ……………236
- ② 現在完了(受動態) ……………238
- ③ 現在完了進行形……………239
- ④ do, does, did + 原形……………240
- ⑤ 句動詞 ……………241
- ⑥ 2項動詞の語法……………242
- ⑦ 3項動詞の語法……………244

第5章 意外な形をもつ文に慣れよう …………… 247

- ① 意外な位置に置かれている修飾語……………247
- ② 挿入……………250
- ③ 省略……………251
- ④ 同格……………259

第2部 英字新聞 The Japan Times に挑む 261

- Ⅰ 大学入試センター試験の英文……………265
- Ⅱ The Japan Times の英文……………316

講義を終えて……………345

第2部 英文和訳……………352

第2部 英文の出典……………357

引用文献……………358